

石原ケミカル株式会社

代表取締役社長

時澤 元一氏

神戸市兵庫区西柳原町5の26
☎078・681・4801



石原ケミカル神戸本社

法人概要

所在地 〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町5の26
☎078・651・6784
創業 1900年
事業内容 化学製品・工業製品の製造販売
資本金 19億8087万円
売上高 149億円（2018年3期）
従業員数 258人
支店・工場 東京支店、滋賀工場、神戸工場、タイ駐在員事務所
ホームページ <http://www.unicon.co.jp/>

—2019年3月期決算の業績見通しは。

当社は半導体や電子部品などの表面に多様な機能を加える化学品を製造しています。19年3月期の業績は、「電子関連」「自動車用品」「工業薬品」の三つのコア領域がいずれも好調で増収増益の見込みです。とりわけ半導体向けウエハー用メッキ液や自動車向けのエアコン洗浄剤など高付加価値商品が非常に好調で、利益面で特に大きく伸ばすことができ

ました。

—電子部品向けが好調です。御社ならではの強みはどこに。

スマートフォンの中核であるブ

の電極接点をつくるために50μ以下のサイズで接合できるメッキ液を商品化しています。

5G（第5世代移動通信システ

キ液を納めたメーカーが安定的に生産できるようにするための技術サポート力で事業を伸ばしていきます。

ます。

絶対的ナンバーワンに

ロセッサは、限られたスペースでいかに大量かつ高速に情報を処理できるかが求められています。そこで当社はウエハー上に高密度

μの時代になると半導体パッケージの製法もさらに進化を遂げるでしょう。その中でメッキ液のさらなる性能向上はもちろん、メツ

—今期力を入れることは。今期は中国経済の動向をはじめ先行きが見えにくいというのが正直なところです。ただ、少

々の山谷はあっても当社の手がける分野はますます必要とされていくことは間違いありません。特に最先端の半導体分野向けメッキ液において築いた実績にさらに磨きをかけることで「絶対的なナンバーワン」を目指します。6月にはより付加価値の高いものづくりの拠点となる滋賀工場が完成します。今後もグローバルな技術開発型企業として技術を磨き、人材の育成に注力していきます。